

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月29日	作成者名	秋元 幸子	評価者名	山本 義幸
-----	------------	------	-------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	08 着実な総合振興計画の実行に向けて	中心となる課	総務部・庶務課
分野	03 効率的な行政運営	関係課	議会事務局・議会事務局
施策	90 市政の透明性の確保		行政委員会事務局（選挙管理委員会事務局・行政委員会事務局（監査委員事務局・行政委員会事務局（公平委員会事務局・行政委員
施策の目的	市民の誰もが市政・議会の情報について、いつでも知ることができる環境を整えます。 また、市民の意思が市政に正しく反映されるように、適正な選挙の執行に努めます。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	文書管理事業
取り組み②	傍聴対応事務
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
実質電子決裁率	起案に添付する文書すべてを電子ファイルとした電子決裁率	%	90	80	82.9	83.5	84.7		
戸田市議会の傍聴者数	本会議及び委員会の傍聴者の数	人	425	375	455	502	445		
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	行政情報の効率的な提供や安全の確保を図るため、行政文書の電子化を推進しており、平成28年度からは、全ての文書を電子ファイル化した決裁の割合（実質的電子決裁率）を新たな指標として掲げ、84.7%の数字を得ているが、目立った文書量の削減は見込めず、更なる電子化推進の施策が望まれる。 市民に開かれた議会を目指し、議会中継や議会だよりの発行を行っている。平成30年度の議会の傍聴者数は、前年度と比較して減少した。市民が引き続き議会活動に関心を持つよう、開かれた議会運営に努めていく必要がある。 また、各種選挙に対する投票率も高くない。	対応策	行政文書の安全を確保するため、水害対策として永年保存文書の外部保存を引き続き行っていく。また、事務の効率化、執務環境の改善等を図るため、新たな文書管理基準を全庁に展開し、更なる文書の電子化推進を図る取組を行っていく。 議会だよりの、議会ホームページ、議会中継を充実させるとともに、情報発信の手段として、スマートフォンやタブレット端末からも閲覧できるようにして、気軽にアクセスできるようにする。 投票環境の改善を行うとともに、市民、特に若年者が選挙に関心を持つようSNSの活用や街頭啓発参加などを推進する。
----	--	-----	--

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	実質決裁率は前年度と比べ増加したが、目標値に達成していない。行政文書の効率的な提供や安全性の観点から、紙文書の電子化を推進していく。傍聴者の数は目標値に達したものの、前年度からは減少した。今年度、議会文書管理システムの更新に併せて、スマートフォンやタブレット端末から閲覧できるように機能を追加する。適正な選挙が執行されている。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	市政の透明性の確保のためには、行政文書の電子化推進、市議会に関する情報提供、適正な選挙の遂行などが不可欠であり、そのためには、引き続き人員及び予算の確保が必要となる。
→		

## (評価者コメント)

市政の透明性の確保のためには、市民の議会に対する関心や、有権者の選挙に対する関心を高めることが重要である。そのためにも、市民の誰もが市政・議会の情報について、いつでも知ることができる環境を、今後も整備していく必要がある。
--



# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月29日	作成者名	秋元 幸子	評価者名	山本 義幸
-----	------------	------	-------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費  うち 一般財源
		事業コード		H30決算額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コメント		
		事業内容		R1予算額			施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性						
				R2計画額												
XX		議会だより発行事業 (議会事務局)														
	00	議会だより発行事業		0											0	
		01	XX XX XX XX 00	0	1		A	B	C	C	1		B		0	
		各定例会等の議案審議の経過や結果、一般質問や各常任委		0												
				2,729												
XX		議会中継事業 (議会事務局)														
	00	議会中継事業		0											0	
		01	XX XX XX XX 00	0	1		A	B	B	B	1		B		0	
		インターネットを介して本会議の映像を配信することで、		0												
				0												
XX		議会調査事業 (議会事務局)														
	00	議会調査事業		0											0	
		01	XX XX XX XX 00	0	1		B	B	B	C	1		B		0	
		議会活動の一助とするために、各種情報の収集及び調査研		0												
				887												
XX		議会運営事務 (議会事務局)														
	00	議会運営事務		0											0	
		01	XX XX XX XX 00	0	1		B	B	B	B	1		義		0	
		年4回の定例会及び役職改選のための臨時会における本会		0												
				0												
XX		退職議員等親睦事業 (議会事務局)														
	00	退職議員等親睦事業		0											0	
		01	XX XX XX XX 00	0	1		B	A	B	A	1		B		0	
		待遇者会の役員会、総会、市内視察、議会の傍聴など諸事		0												
				0												
XX		委員会会議録作成事業 (議会事務局)														
	00	委員会会議録作成事業		0											0	
		01	XX XX XX XX 00	0	1		A	B	C	B	1		義		0	
		会議の概要等の要点を記録した電磁的記録等を作成する。		0												
				9,893												
XX		傍聴対応事務 (議会事務局)														
	00	傍聴対応事務		0											0	
		01	XX XX XX XX 00	0	1	○	A	B	B	B	1	○	義		0	
		本会議、委員会及び全員協議会の審議状況を公開する。		0												
				0												
XX		元気回復事業 (議会事務局)														
	00	元気回復事業		0											0	
		01	XX XX XX XX 00	0	3		B	A	B	A	3		C		0	
		厚生事業、慶弔、議員表彰等		0												
				1,774												

事務局職員の負担軽減のため、議員互助会役員等が自主的に事業企画・運営するよう努めている。



# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月29日	作成者名	秋元 幸子	評価者名	山本 義幸
-----	------------	------	-------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費  うち 一般財源		
		事業コード	事業内容	事業区分	H30決算額		評価結果						事業の方向性	実施計画候補			施策内優先度	コメント
					R1予算額		事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
					事業費	うち一般財源												
03 固定資産評価審査委員会事業 (行政委員会事務局)																		
		固定資産評価審査委員会事業			97											0		
01		01	02	02	01	03	01		1		A	B	B	B	1	義	0	
		課税台帳に登録された価格 に対する不服審査の申出に係			282												0	
					1,228													
計 (千円)					事業費	350,275	490,738	456,515	0									
					うち一般財源	331,123	408,462	456,300	0									

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 令和2年度で終了    8 令和元年度で終了    9 平成30年度で終了